

錆を活かす 新発想 防錆剤

CCP-117

CCP-120 / CCPF-121 / CCP-101



COJ CARBON OFFSET JAPAN 当社はカーボン・オフセットという手段で地球温暖化防止に取り組むCOJ会員です

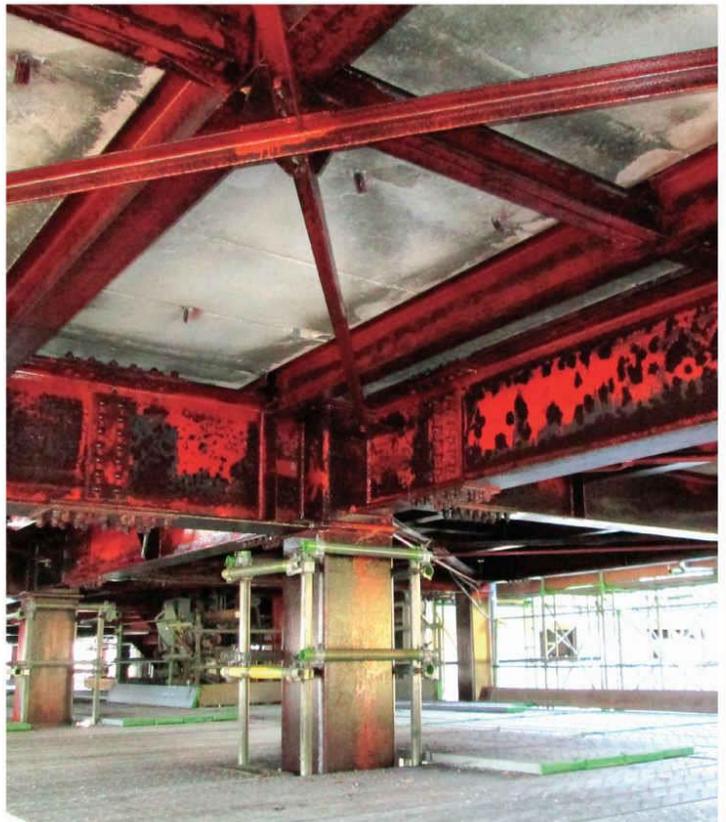
東日本震災保存事業



震災記憶を風化させないために、ありのままの姿を長く保存させるため、CCP-117が使われています。



CCP-117 下塗り（防錆）
+
透明のトップコート塗布



鍍金を活かす

もう、鍍

を落とさなくてもいいのです。

「鍍を活かす」という、逆転の発想から

生まれた防鍍プライマー「CCP-117」は

鍍の上から塗ることができる防鍍剤です。

多大な労力と経費が必要な下地処理（ケレン）を

軽減して強力な防鍍効果を発揮する「CCP-117」は

21世紀のメンテナンス塗装に革命をもたらします。

錆

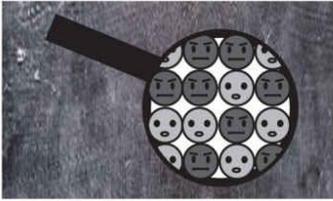
そもそも、**錆**はどうやって発生するのか。

錆とは金属が酸化することで、金属内の電子やイオンが移動することによって発生します。その原因となっているのは、鉄を溶解する電解質である「水」と、溶解を促進させ安定化させる為の「酸素」です。また、水に強電解質である「塩」が加わると、錆の発生は促進されます。

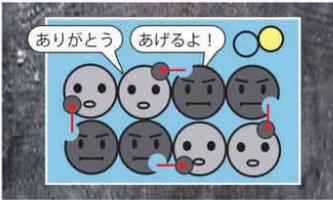
錆のメカニズム

-  鉄電子 (エネルギーが大きい部分)
-  鉄電子 (エネルギーが小さい部分)
-  水
-  錆
-  酸素

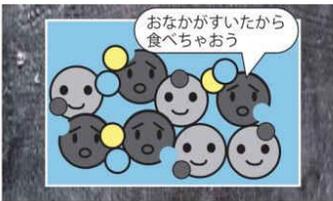
※ 鉄の表面



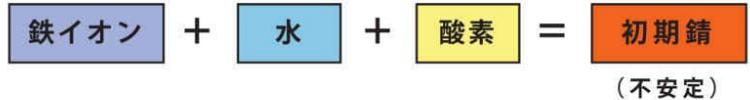
鉄を代表に、多くの金属は他の物質を混ぜ合わせて出来た合金です。その為、どうしても完全には混ざりきらず、見た目は平らで均一に見えますが、マクロで見ると、ムラが生じています。鉄には、エネルギーの大きい部分と小さい部分があります。このエネルギーは乾燥状態では反応しないので、錆びることはありません。



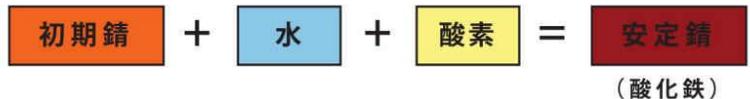
しかし、金属の表面に水が付着すると、水が電解質となりエネルギーの移動が始まります。エネルギーは等しくなろうとする為、大きい方から小さい方へと移動します。



エネルギーの大きい部分は放出してしまった為、不安定になってしまいます。そこで、安定しようと近くにある酸素や水と結びつきます。



不安定な初期錆は、時間と共に水が介在して酸素と結合を繰り返し、最終的には安定的な錆（酸化鉄）へと変化し、損耗していきます。



CCP-117

とは

ケミカル
Chemical
キレート
Chelate
プロダクト
Product

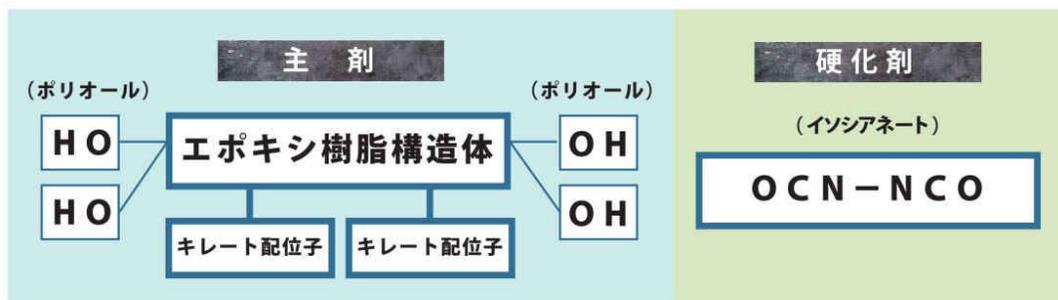
… 蟹の鉄の意。配位子中の2個の原子が、蟹が2つの鉄で獲物を挟み持つような形で、中心の金属原子あるいはイオンに配位してできた錯体のこと。

防錆の重要なポイントは、水と酸素の介在を防ぎ、錆内の結晶水を除去すること。

「CCP-117」は、主剤と硬化剤の2液で構成されている。

主剤の主成分には、強固なエポキシ樹脂構造体を有し、外部からの水（水蒸気）と空気を阻止します。このエポキシ樹脂構造体は、24時間で水の透過度 0 mg / m^2 、水蒸気の透過度 2 mg / m^2 を示す大変強固な構造体であると共に、錆内部への浸透力に優れ、錆層の空間を埋めることにより、錆中に含まれる酸素と水分を押し出し、錆を固定化します。さらに、エポキシ樹脂構造体に附加重合されたキレート配位子が、鉄と反応し、進行中の錆を捕らえて安定的なキレート化鉄を形成します。その上で、末端ポリオールが塗膜形成を素早く行い、乾燥途中での外部からの影響を極力除く作用を働きます。

硬化剤のイソシアネートは、末端ポリオールと反応し塗膜を形成すると同時に錆中の結晶水と反応し、水分を除去します。また、錆中に浸透し、錆の補強を行います。



「CCP-117」の特長

1

速乾性

- 素早く塗膜を形成し、空気や水等を遮断します。
- 低温時であっても、乾燥性に優れています。

2

耐久性

- 耐水、耐塩水、耐油性、耐薬品性に優れた塗膜を形成します。
- 柔軟性に優れた塗膜を形成し、繰り返し力を加えても剥離を起こしません。

3

適用性

- 通常の塗料（合成樹脂調合ペイント、塩化ゴム塗料、タールエポキシ、ウレタン樹脂塗料）の重ね塗りができます。
- 密着性に優れている為塗り替え時の旧塗膜にも良く密着します。

4

浸透性

- 錆に浸透しやすい低粘度タイプで化学的に成分中の-NCO基が錆成分中の水分を吸収し、深く浸透します。

CCP-117

は、

過酷な腐食条件であるキヤス試験で

優秀な成績を示しています。

キヤス試験とは・・・

キヤス試験は、JIS Z 2371 規格に準拠した腐食（錆）の具合を調べる為の環境試験です。その内容は、酢酸混合の塩化ナトリウムに塩化銅水溶液を添加した試験液を用い、試験液温度を50℃とします。これは、中性の食塩水を用いた中性塩水噴霧試験に比べ10倍の促進効果がある非常に厳しい試験で、腐食促進試験として大変効果的な耐食性評価方法です。

塩化ナトリウム溶液

+

酢酸

+

塩化第二銅溶液

+

50℃

塩水は錆の発生と進行を促進する。

酸性度を高め、より錆易い状況にする。

イオン化傾向を高め、より錆易い環境にする。

錆が進行し易い温度。

キヤス試験内容

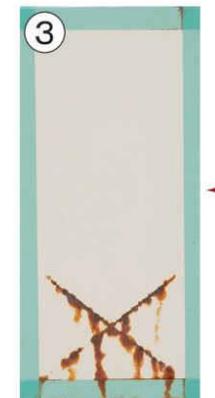
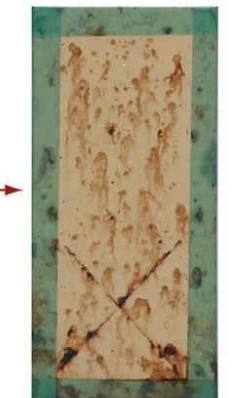
	試験液	試験槽温度	試験時間 (連続噴霧)	判定方法
	濃度	pH		
中性塩水噴霧試験	塩水ナトリウム溶液	35±2℃	8, 16, 24, 48, 96, 240, 480, 720時間	レディング・ナンバ [®] 標準図表による 方法又は質量減少法による。
	50±5g/L	pH 6.5		
酢酸酸性塩水噴霧試験	塩水ナトリウム溶液+酢酸	35±2℃	8, 16, 24, 48, 96, 240, 480, 720時間	レディング・ナンバ [®] 標準図表による 方法又は質量減少法による。
	50±5g/L	pH 3.0		
キヤス試験	塩水ナトリウム溶液+酢酸	50±2℃	4, 8, 16, 24, 48, 96時間	レディング・ナンバ [®] 標準図表による 方法又は質量減少法による。
	50±5g/L			
	塩化第二銅 (CuCl ₂) 溶液	pH 3.0		
	0.26±0.02g/L			

※連続噴霧の試験時間は、当事者間の協定によるものとします。

CCP-117 キャス 264 時間

※試験場：大阪市立工業研究所

① 錆び鋼板 ② 亜鉛メッキ鋼板 ③ 磨き鋼板 に CCP-117 を塗布し 264 時間のキャス試験を実施。

<p>CASS 216時間 錆び鋼板 防錆剤：CCP117 上塗り：なし</p>	<p>CASS 264時間 ドブ漬け亜鉛メッキ鋼板 防錆剤：CCP117 中上塗り：熱交換塗料</p>	<p>CASS 264時間 磨き鋼板 防錆剤：CCP117 中上塗り：熱交換塗料</p>	<p>CASS 120時間 磨き鋼板 防錆剤：市販防錆塗料 中上塗り：市販一般塗料</p>
<p>1</p> 	<p>2</p> 	<p>3</p> 	

← 比較 →

CCP-117+O-421(アクリルウレタン塗料)

【平面部分】

- ・塗膜表面に腐食生成物は認められなかった。

【クロスカット部】

- ・腐食生成物は認められなかった。
- ・周辺部の塗膜のふくれは認められなかった。

市販防錆塗料

- ・全面に赤褐色腐食生成物が発生。
 - ・塗膜が浮き上がる。
 - ・クロスカット部は塗膜の浮き、膨れが発生。
- ※ 120時間で剥離状態となり、試験続行の意味無く中断。

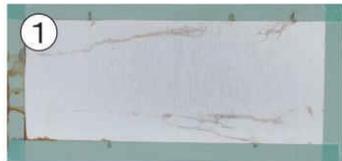
264 時間のキャス試験をクリアした CCP-117 は、腐食性の強い屋外環境でも使用可能な画期的な防錆剤と認められています。

(参考) キャス 264 時間 比較試験

※試験場：大阪市立工業研究所

CCP-117 のキャス試験と同条件で、一般的に防食性が強いとされている、

① SUS444 鋼板 ② 熔融亜鉛メッキ鋼板 ③ ガルバニウム鋼板 を比較試験した。

<p>SUS444鋼板(ステンレス鋼)</p> <p>1</p> 	<p>磨き鋼板 熔融亜鉛メッキ(350g/m²)</p> <p>2</p> 	<p>ガルバニウム鋼板</p> <p>3</p> 
<p>・赤褐色腐食生成物が認められる。</p>	<p>・全面に白色腐食生成物(亜鉛)が溶出。 ・赤褐色腐食生成物が発生。</p>	<p>・全面に赤褐色腐食生成物が発生。 ・クロスカット部のメッキ層はほぼ剥落。</p>

錆

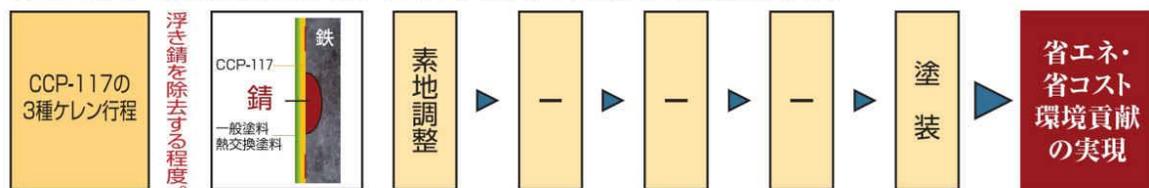
を活かすとは、 3種ケレンでも強い防錆力を発揮すること。

鉄部等を塗装する場合、大切なのは劣化した旧塗膜の除去（ケレン作業）です。旧塗膜の浮きや剥がれを除去せずに、高価な錆び止めや鉄部用塗料を塗布しても高耐久性は期待できません。油分や汚れが付着した状態で塗装をすると、塗装の密着力が悪くなり素地調整を怠ると短期間で再び錆が発生してしまいます。

しかし、錆を完全に除去するのは、高度な技術と多大な労力、費用がかかってしまいます。

「CCP-117」は、この大変なケレン作業の軽減化を可能にしました。浮き錆を除去する程度の3種ケレン作業でも、強力な防錆効果を発揮します。

「CCP-117」は、1種ケレンにおける酸洗・メッキ・矯正の工程を省き、省エネ、省コスト、環境貢献を実現する21世紀型の画期的な防錆剤です。



基本施工要領

下地処理

- ・浮き錆、泥、藻は、ハンマー・ブラシ等で除去します。
- ・塩害のある部分は、水で塩分を洗い流し乾燥させて下さい。（高圧ジェットの水洗いも可）

項目	新設	塗り替え
	素地調整グレード	一種ケレン 黒皮と油分は完全除去して下さい。

塗料の調整

（P2 作業工程表参照）

- ・CCP-117は、主剤と硬化剤が別々の缶に入っています。
- ・必要な分量を配合比（重量比）主剤3：硬化剤1の割合で小分けし、均一になるまで充分攪拌して下さい。
- ・溶剤は別途必要ありません。
- ・換気・火気には充分ご注意ください。

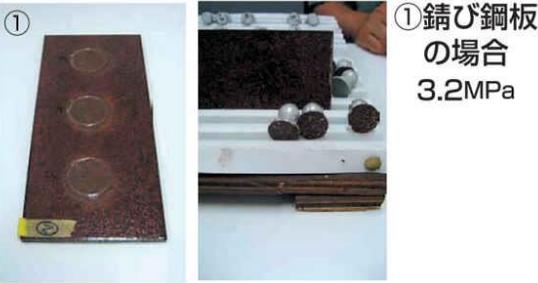
16kgセット	主剤	12kg/18ℓ#50	アトロン缶
	硬化剤	4kg /5ℓ#40	クラウン缶
8kgセット	主剤	6kg/10ℓ#50	アトロン缶
	硬化剤	2kg/5ℓ#40	クラウン缶

塗装作業

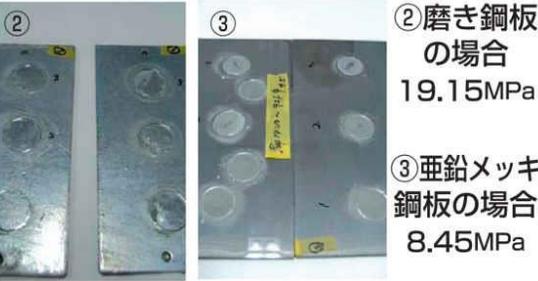
CCPシリーズは必ずトップコートを!!

- ・錆瘤がある場合等完全な処理が困難な場合には、低粘度のCCP-117を捨て塗り浸透させた後、厚膜化タイプのCCP-120を塗布することをおすすめします。
- ・CCP塗装・乾燥後は、必ずトップコートを塗布して下さい。
- ・混合したCCPは2時間程度で硬化しプリン状になりますので、作業時間に合わせて必要分だけ、使用毎に2液を混合して下さい。
- ・作業終了後、残った主剤はしっかり蓋をして、冷暗所で保管して下さい。又、残った硬化剤は湿気によって早期にゲル化しますので、長期保存はできません。なるべく早い時期に消化して下さい。

〈密着強度試験〉



① 鍍び鋼板の場合
3.2MPa



② 磨き鋼板の場合
19.15MPa

③ 亜鉛メッキ鋼板の場合
8.45MPa

③通常3箇所で行いますが、驚異的な数値のため2箇所増やして計測しました。(亜鉛メッキ鋼板)

〈磨き鋼板による曲げ試験〉



〈磨き鋼板による衝撃試験〉



※両試験とも、クラック（ひび割れ）は発生しませんでした。

CCP-117 作業工程表

1) 製品 入荷

- *8kg セット(主剤 6kg, 硬化剤 2kg)
- *16kgセット(主剤 12kg, 硬化剤 4kg)



2) 塗装する面積を測り、使用量を計算する。

平均使用量は、0.15kg/m²。平均1.5~2時間で硬化(プリン化)するので、作業単位毎に、主剤、硬化剤の量を計算する。(重量比 3:1)

3) 主剤缶をよく振って、液をよく混ぜる。

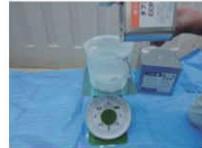
主剤を規定量(重量)を秤に載せる。



重量比 主剤 3: 硬化剤 1

4) 硬化剤を、主剤の1/3加える。

写真例) 主剤150gに
硬化剤50g
を加える。
合計200g。



5) 2液をよく攪拌する。

量が多い時は、攪拌器を使う。



6) 小分け容器に移し、ローラ、刷毛で塗る。

面積が大きい場合、ガン
吹きも可能
(ノズル、目つまり注意。)



7) 養生時間(塗膜の乾燥を待つ)約2時間。

8) トップコート(塗料)を塗る。

CCP-117だけでは、太陽光で劣化しますので注意。

注意事項

- 作業中、保管の時、直射日光を避けて、液の温度上昇を避けてください。
- *作業スピードに合わせて2液の混合をしてください。
- 1.5~2時間すると、プリン化し使用不可能となります。
- *使用量、乾燥時間、などは、各現場で異なります
- *ccp-117塗布前の、水洗い、脱脂、ケレン作業は省略しています。

CCP-117 開発当初の効果追跡調査

防錆能力の評価 1983年～85年 (施工6ヵ月経過後から調査開始)

	名 称	ケレン	83/12	84/06	84/12	85/06	85/12	86/06	86/12	87/06
1	鶴岡市ほか六箇町村衛生処理組合 し尿処理場	第2～第3	○	○	○	○	○	○	○	△
2	渋谷区立鉢山中学校 外部階段	第3種	○	○	○	○	○	○	○	○
3	墨田区 菊柳橋 橋脚部	高圧洗浄	○	○	○	○	○	○	○	○
4	富士ネームプレート ホッパー外部	第3種	-	-	○	○	○	○	○	○
5	関西化製品輸送 35%塩酸タンク 外部	第2種	-	-	○	○	○	○	○	○
6	大阪女子短期大学 受水槽 内部	第2～第3	-	-	○	○	○	○	○	○
7	新日本理化 散水炉床焼却炉 外壁	第3種	-	-	○	○	○	○	○	○
8	オリンパス光学工業 伊那工場 廃液処理槽 内面	高圧洗浄	-	-	○	○	○	○	○	○
9	ホクシン工業 サイロ屋根	第2～第3	-	-	○	○	○	○	○	○
10	東急電鉄 新玉川駅 5駅	第3種	-	-	○	○	○	○	○	○
11	東洋アルミニウム 八尾工場 チェッカープレート	第3種	-	-	-	-	○	○	○	○
12	住友ベークライト 尼崎工場 床 チェッカープレート	なし	-	-	-	-	○	○	○	○
13	蓬菜 桜川工場 受水槽外面	第3種	-	-	-	-	○	○	○	○
14	関西電力 中の島ビル 受水槽内面	第3種	-	-	-	-	○	○	○	○
15	大阪市 富山会館 蓄熱槽内面	第3種	-	-	-	-	○	○	○	○
16	オリンパス光学工業 伊那工場 廃液処理槽 内面	高圧洗浄	-	-	-	-	○	○	○	○
16	三井東圧化学 大阪工場	第3種	-	-	-	-	○	○	○	○

発錆度	○ 0%	○ 5%未満	△ 10%未満	× 20%未満	×× 20%以上
-----	------	--------	---------	---------	----------

施設・企業名称等は当時のものです。

CCP-117

は、あらゆる鋼構造物の新設・塗替えに適用できます。

鉄板屋根・壁

建物における鉄板・鉄骨は大変重要な建設資材です。

新築時における建設段階で、CCP-117を塗布することにより錆をストップさせれば、普通鋼板でも長寿命の建築構造体が可能となります。また、塗替え時にケレンが不十分であっても、CCP-117の強い防錆効果で再塗装までの期間を長くとることができます。

腐食環境の厳しい施設・設備

塩害の多い臨海部や腐食性薬品の強い環境下でも、CCP-117は鉄部を保護し、寿命を延ばします。また、腐食しやすいサイロ、ホッパー、タンク、排水処理層、屋外階段、ベルトコンベアー等の設備防錆にも活躍します。

適用区分	用 途
プラント	石油・ガス・貯水タンク外面・建屋・鉄骨・各種配管外面 廃水処理プラント・電力関係施設
土木・港湾設備	海洋鋼構造物・水門・鋼矢板・鋼管杭・シーバース上構部
橋 梁	鉄道橋・水道橋・道路橋
船 舶	上構部・デッキ・ホールド
鉄 塔	送電鉄塔・電波塔・レーダー塔

厳しい腐食環境に強いCCP-117は、
工場の錆対策から地盤整備まで幅広く利用されています。



食品工場 排水処理施設



発電所 鉄塔根元等に使用



化学工場 製造設備等に使用



南種子島
TV中継局

※鉄塔根元等に使用



CCP 下地使用完成写真

農業用水路防錆塗装 (秋田県)



施工後の写真



完成写真

CCP 近年の施工実績(抜粋)平成11年～16年

東京電力様はじめ沢山のリピート採用を承っています

工期	工事名	使用箇所	所在地	工期	工事名	使用箇所	所在地
H11.11月	東京電力 鹿島火力発電所	施設	茨城	H14.1月	NHK	放送鉄塔	神奈川
H11.12月	トクヤマ	電解設備	山口	H14.7月	江東区立 数矢小学校	施設	東京
	NTT滝不動	施設	千葉		財)微生物応用技術研究所	施設	静岡
	東京電力 横須賀	施設	神奈川	H14.8月	カネカ	編鋼板床	兵庫
H12.2月	デンソー豊橋	施設	愛知	H14.10月	三菱レーヨン 大竹工場	製造設備	広島
	東京電力 横浜火力	施設	神奈川		水面水産研究センター	施設	千葉
H12.3月	鹿児島放送局	放送鉄塔	鹿児島		カネカ	編鋼板床	兵庫
H12.5月	修善寺簡易保険	施設	静岡		全日空 成田調理センター	施設	茨城
	平谷村ひまわりの湯	施設	静岡	H14.11月	YKK京葉建材	施設	千葉
	東京電力 広野火力	施設	福島	H14.12月	東京電力 広野火力	施設	福島
H12.7月	東京電力 横浜火力	施設	神奈川		川越滝ノ下終末処理場	施設	埼玉
H12.8月	JR八王子	施設	東京	H15.5月	JR南浦和電車区	施設	埼玉
	青梅市立第6中学校	施設	東京	H15.6月	トクヤマ	電解設備	山口
	東京都北区役所	施設	東京	H15.7月	富士通 長野	施設	長野
H13.1月	核燃料サイクル機構	施設	茨城		東京電力 広野火力	施設	福島
	東京電力 広野火力発電所	施設	福島	H15.10月	東京電力 浦安	施設	千葉
H13.2月	横須賀市立公園	施設	神奈川		伊藤ハム東京工場	施設	東京
	国際センタービル	地下タンク	愛知	H15.11月	万座プリンスホテル	施設	群馬
H13.3月	シャープ天理	施設	奈良	H15.12月	キャノン綾瀬	施設	埼玉
H13.5月	鹿児島放送局	放送鉄塔	鹿児島		熱海リフレッシュセンター	施設	静岡
H13.8月	トクヤマ	電解施設	山口	H16.1月	東京電力 広野火力	施設	福島
	東京電力 鹿島火力発電所	施設	茨城		京都大学	受水槽	京都
	東京電力 横浜火力発電所	施設	神奈川	H16.3月	高田馬場住宅	施設	東京
H13.10月	東京電力 広野火力	施設	福島		塚沢小学校	施設	東京
	三菱レーヨン 大竹工場	製造設備	広島	H16.4月	杭瀬団地19号棟	施設	大阪
H13.11月	明治製菓	施設	大阪		三井金属総合研究所	施設	千葉

CCPシリーズ 施工写真例



折板屋根 CCP117/D47



全国フランチャイズ店屋根塗装工事前



全国フランチャイズ店屋根塗装完了



壁面ガルバニウム鋼板 CCP117/D42



台船の床面の防錆。CCP-117使用



岩手県宮古市小山田橋水道管(CCP-117・120)施工例



①錆の現状



②ケレン完了



③CCP-117 タッチアップ



④CCP-117 塗布



⑤CCP-120 塗布



⑥M3001 施工完了

CCPシリーズの取り扱い注意点。

- 1) 2液の混合は、重量比なので、計量計(はかり)で正確に計測し、指定の比率で2液を入れ、良く攪拌して使用すること。
- 2) 臭いがあることを事前に施主に了解をとること。室内の場合、換気を心掛けること。
- 3) 硬化は、気温等で違うが、2~3時間程度でプリン化するので、その時間内で使用すること。
- 4) 危険物につき火気は厳禁。輸送については、飛行機便は不可。(国内、輸出とも)
- 5) 硬化前に、雨などに降られるとすべてダメになるので、マニュアルの硬化時間を参考に余裕のある施工スケジュールを立てる。
- 6) 夏場(高温時)、CCP-117の粘性が落ちて、膜厚が付けにくくなる場合があります。錆のある部分や、その懸念がある箇所については、当社指定増粘剤を3~5%加えて、2度塗りすること。
- 7) CCPシリーズは、塗装後必ず、塗料で上塗りをする。こと。(トップコートする)

CCP 平成25年施工実績表(抜粋)

施工実績(抜粋)

工期	工事名	面積(㎡)	県名	工期	工事名	面積(㎡)	県名
H25.01	平塚デジタルテレビ中継	1700	神奈川	H25.06	豊島製作所	940	鳥取
	秋田八郎潟農業用水路	12500	秋田		三立電気 折板屋根	3500	長野
	粕川中学校体育館屋根(鋼板) ㊦	2508	群馬		田上トンネル電気室 鳥羽トンネル	485	福井
	大道中学校体育館屋根 ㊦	1408	東京		農業用ハウス支柱	5000	千葉
	NTT埼玉第3期	720	茨城	H25.07	農業用ハウス支柱	5000	千葉
	平塚デジタルテレビ中継所(追加)	640	神奈川		JFE3製鋼 原料設備塗装	750	千葉
H25.02	中央自動車 倉庫屋根	9384	群馬		ダイヤモンド工業 倉庫屋根	1000	東京
	新築コンドミニアム 外壁	1600	沖縄		農業用ハウス支柱	5000	千葉
	農業ハウス パイプ	900	千葉		リージョンプラザ体育館屋根 ㊦	3000	広島
	縞鋼板 床面	1400	神奈川	H25.08	いすゞ自動車中部部品センター 折板屋根	5347	愛知
H25.03	ベトリファインテクノロジー 縞鋼板	1400	神奈川		ビツクボーイ寝屋川店 屋根	725	大阪
	酒々井PA(上下線)屋根	1000	千葉		農業用支柱	5000	千葉
	伊豆大島デジタルテレビ中継放送所	750	東京	H25.09	スカイピア遊ランド体育館 屋根 ㊦	400	新潟
	第二東名豊田東管理施設屋根	1500	愛知		農業用支柱	5000	千葉
	軽自動車 検査協会 折板屋根	1111	島根		JR千葉駅 屋根	300	千葉
	スケボーパーク	800	東京		日吉共同調理場 折板屋根 ㊦	850	熊本
	農業用鉄パイプ	1000	千葉		農業用支柱	5000	千葉
	日立製作所 折板屋根	250	東京	H25.09	いすゞ自動車中部部品センター(追加)	1000	愛知
	農業用鉄パイプ	2000	千葉	H25.10	沖縄アメリカ軍 橋梁 ㊦	4600	大阪
H25.04	ベトリファイン・テクノロジー	800	東京		日本工業大学武道場 屋根・外壁	1026	群馬
	いすゞ関西部品センター	6985	兵庫		美浜IC敦賀JCT電気室 折板屋根	327	福井
	豊田カントリークラブ FRPタンク	400	愛知		葛飾区立奥戸中学校 ㊦	920	東京
	千葉駅 改良駅ビル屋根塗装	300	千葉		南部中学校屋内運動場屋根 ㊦	1944	鳥取
	ベトリファイン・テクノロジー 2期工事	1000	東京		農業用支柱	10000	千葉
	太陽光パネル設置 折板屋根	6346	三重	H25.11	沖縄米軍施設 橋梁	5000	大阪
H25.05	マリンフーズ(株) 折板屋根	1700	東京		長野信用金庫 柳原支店 折板屋根	500	長野
	キャスティング市原16号店 折板屋根	1400	千葉		島根大学汽水域研究センター 折板屋根 ㊦	911	島根
	舞鶴若狹自動車道三方IC 電気室	308	福井		北茂安三田川線 ㊦	1000	佐賀
	自衛隊建物 屋根 ㊦	2800	佐賀		新幹線糸魚川駅舎	100	長野
	八丈島 鉄塔 ㊦	320	東京	H25.12	三菱マテリアル(株)岐阜製作所 鋼板シャッター	415	岐阜
	マー・マーマカロニ宇都宮工場	1800	栃木		農業ハウス用 丸管防錆	2500	千葉
	岡田電気産業 高崎現場 新設折板屋根	1734	群馬		新幹線糸魚川駅舎鉄骨	100	富山
	イーグルデリカ 京都工場 屋根	640	京都		西佐賀水道企業団 ㊦	200	佐賀
	長谷川香料 折板屋根	1200	群馬		オカダホールディングス本社屋根	647	群馬
	マツダスチール 折板屋根	7000	山口		佐賀総合体育館 体操場改装工事 ㊦	1080	佐賀
H25.06	FC中央薬理研究所 折板屋根	1400	静岡		農業ハウス用支柱 防錆	5000	千葉
	藤原産業展示場 折板屋根	3300	大阪		吉野川ISA 屋根塗装	200	香川
	農業用支柱	5000	千葉		豊浜SA	170	香川
	道路 鉄板部 ㊦	600	奈良				

CCPシリーズ

【CCP-117】

特 長

活性錆面に浸透を伴う低粘度透明錆面プライマー 速乾性汎用タイプ

配 合 比

主剤:硬化剤=3:1(重量比)

荷姿 8kgセット・16kgセット

混合粘度

300mPa. s/20℃

【CCP-120】

特 長

大きな凹凸錆面に適用する。1回に塗れる膜厚が100μ以上可能
高粘度型 造船、海岸構造物などの激しい環境用途

配 合 比

主剤:硬化剤=4:1(重量比)

荷姿 20kgセット

混合粘度

1500mPa. s/20℃

【CCPF-121】

特 長

床平面用途の錆面プライマー。特に硫酸に効果を示す
壁面への使用禁止(ダレあり)銅精錬所などの鉄面床に有効

配 合 比

主剤:硬化剤=4:1(重量比)

荷姿 20kgセット

混合粘度

880mPa. s/20℃

【CCP-101】

特 長

無溶剤型さび面用プライマー 食品工場や都市住宅密集に使用
作業性が悪く、硬化が非常に遅いので、用途限定使用とする

配 合 比

主剤:硬化剤=3:1(重量比)

荷姿 16kgセット

混合粘度

3500mPa. s/20℃

CCPスプレー缶

スプレー式防錆プライマー

特 徴

- * 手軽に使用できるスプレータイプでありながら、強力な防錆能力がある。
- * 使い切りタイプ。約1㎡塗装できる。(2-3回重ねて噴霧)
- * ハケの届かない複雑な構造物でも、塗膜を付けることができる。

※なるべく早く使いきること。

販売単位

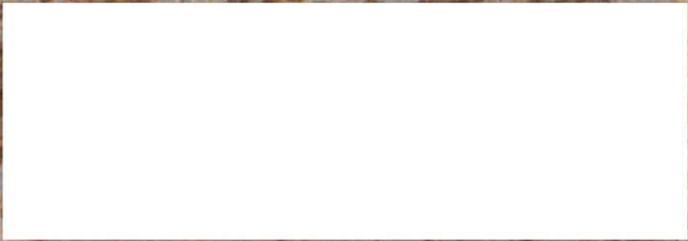
1ケース(12本入り)より



使用要領

- 1) キャップをはずし、ニードルを下にして床に打ちつける。
(硬化剤タンクの天井を打ち破る)
- 2) 元に戻して2~3分放置する。
(硬化剤を出す)
- 3) 主剤・硬化剤をしっかり混合するために良く振る。
- 4) ノズルヘッドを押して噴霧する。





ISO14001 認証

製造元 **アルバー工業株式会社**

〒572-0814 大阪府寝屋川市堀溝2丁目10-1
TEL. 072-812-3491 FAX. 072-812-3492